



●●●●●
国際予防医学RM連盟
医療機関危機管理に関する世界会議

国際予防医学リスクマネージメント(RM)連盟は、11月1日・2日に東大本郷キャンパス(文京区)で、「医療のための危機管理とクライシス・コミュニケーションに関する世界会議」を開催する。現在、一般演題募集中。発表形式は口演(約10分)およびポスターで、英語を使用。セッションは「医療安全」「新型インフルエンザを含む感染症」「災害、その他」。詳しくはウェブサイトを参照。

※問い合わせ先 同連盟本部
☎03・3817・6770
http://www.urmpm.org/
JCrismMan2010

●●●●●
聖心再生医療センター
幹細胞凍結保存システム導入

聖心美容外科附属聖心再生医療センター(東京都港区、所長・鎌

倉達郎)は、脂肪組織由来の幹細胞を凍結保存するシステム「StemSource 幹細胞バンク」を5

月15日より導入、サービスを開始した。自身の脂肪組織から幹細胞を含む再生細胞を抽出し、マイナス150℃のチソタンクで凍結保存する。将来健康を損ねた際、自身の細胞を使って様々な疾患治療や乳がん切除手術後の乳房再建などにも活用することが可能。
http://www.saissei-ryou.com

●●●●●
法政大学院&産労総合研究所
人を育てる看護元氣講座

法政大学院職業能力開発研究所と産労総合研究所は、9月25日、法政大学経営大学院(東京・千代田区)で「医療人材・組織の育成」セミナー、「人を育てる看護元氣講座」人材育成に活用するコミュニケーションのポイント」を開催する。講師は疋田幸子(法

政大学院職業能力開発研究所特任研究員)。参加対象は看護管理に携わっている人。定員は50名、参加費は会員9450円、一般1万3650円。申し込みは、産労総合研究所へ郵送かFAXで申し込む。詳しくはウェブサイトを参照。
※問い合わせ先 産労総合研究所 ☎03・3237・1607
http://www.e-sanronet/

2010年9月号予告

■総特集 高性能画像診断機器が果たす病院の進化

最新画像診断機器の導入がもたらす効果
高性能モダリティ導入がもたらした経営的效果
高性能モダリティ導入による心臓血管疾患の救急体制構築
自治体病院での高性能モダリティ導入効果
画像診断専門施設が地域の医療施設にもたらす影響
中規模病院で高性能モダリティ導入がもたらした経営効果
最新・高性能機器導入が果たす技術のポトムアップ
(インタビュー)
高性能モダリティが果たす運用と経営の有用性
彩都友誼会病院
中村仁信

■特集 効率的な診断用モニタの管理

モニタ精度管理の問題と画像診断の現況
高精密モニタ精度管理の現況と課題
高精密モニタの効率的精度管理の最新状況
中小規模病院での高精密モニタの精度管理
モニタの精度管理に対する経営層と臨床スタッフの理解
高精密モニタの精度管理の実例
高精密モニタの精度管理からみた画像診断の方向性
最新製品による高精密モニタの精度管理の効率化
高精密モニタの買い替えを精度管理の負担からの考察
名古屋大 岡崎市民病院 日本画像医療システム工業会 かわな病院 熊本大 豊橋市民病院 東京女子医科大学 朝ナナオ 榎東陽テクニカ
島本佳寿広 奥田保男 安田哲也 村松正昭 池田龍二 原瀬正敏 町田治彦 橋本憲幸 河野喜生

●データ 「医療用液晶モニタ仕様」

■特別企画 施設間連携を視座とした診療所IT化の方法論

進む診療所のIT化と連携への可能性
地域完結型医療構築からみるクリニックIT化
診療所視点からの病診/診診連携を実現するIT
ITを活用した診療連携の展望
千葉大 高林克己
市立札幌病院 樋口晶文
三原皮膚科 三原一郎
大阪北ホームケアクリニック 藤田拓司

■特別企画 MRIでの磁性体事故の防止策はあるか

MRIの磁性体に関する事故の現況と課題
磁性体吸着事故防止システム利用の効果
日本医科大 土橋俊男
信州大 平野浩志

●データ 「電子カルテシステム導入施設名簿(診療所編)」

月刊新医療は毎月20日刊行です

月刊新医療

〒104-0061中央区銀座8-145 TEL03-3545-6177 FAX03-3545-5258
ホームページ http://www.newmed.co.jp Eメール bo@newmed.co.jp